

第58期ビジネスレポート

■ ■ ■ 平成20年10月1日から平成21年9月30日まで ■ ■ ■





株主のみなさまへ



株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

当社第58期（平成20年10月1日から平成21年9月30日まで）の決算を終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度における連結売上高は218億62百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益は27億5百万円（前年同期比6.4%増）、経常利益は28億86百万円（前年同期比3.1%増）、当期純利益は16億19百万円（前年同期比11.1%増）となりました。

（肥料事業）

大幅な需要の減退により販売数量は前年同期を大きく下回り、減収を余儀なくされましたが、原料価格の予想を超える下落により増益となり、売上高は、150億93百万円（前年同期比3.3%減）、営業利益は21億68百万円（前年同期比16.4%増）となりました。

（不動産等事業）

経費を節減して効率的な運営に努めましたが、多治見賃貸物件からのテナント撤退もあり、売上高は17億88百万円（前年同期比11.8%減）、営業利益は8億10百万円（前年同期比14.2%減）と減収減益となりました。

（化学品事業）

工業用原料の大幅な値上がりにより、売上高は49億81百万円（前年同期比67.8%増）、営業利益は前年同期比横這いの1億97百万円となりました。

次期の連結業績につきましては、売上高209億円（当期比4.4%減）、営業利益20億円（当期比26.1%減）、経常利益21億60百万円（当期比25.2%減）、当期純利益13億円（当期比19.7%減）を見込んでおります。

株主のみなさまには、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月

代表取締役社長 渡邊 要

決算ハイライト (連結)



第58期 (2009年度)

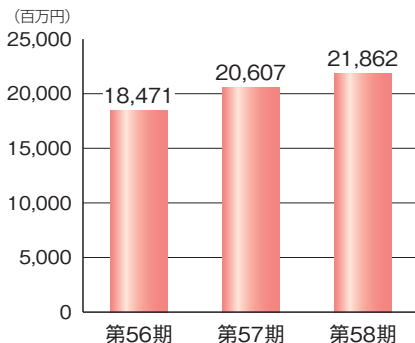
連結経営成績

売上高 **21,862** 百万円 (前年同期比 6.1%増)

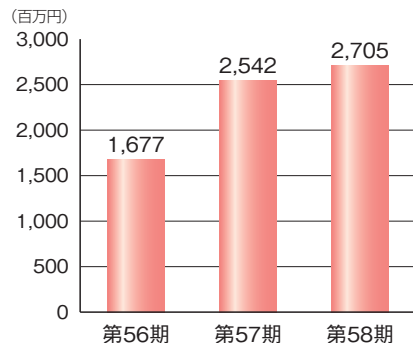
経常利益 **2,886** 百万円 (前年同期比 3.1%増)

当期純利益 **1,619** 百万円 (前年同期比 11.1%増)

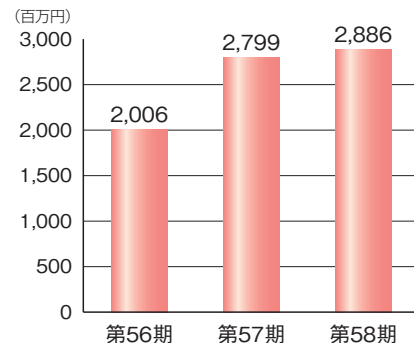
売上高



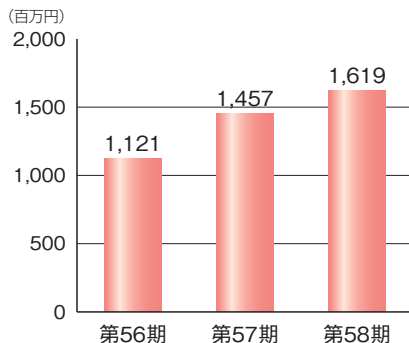
営業利益



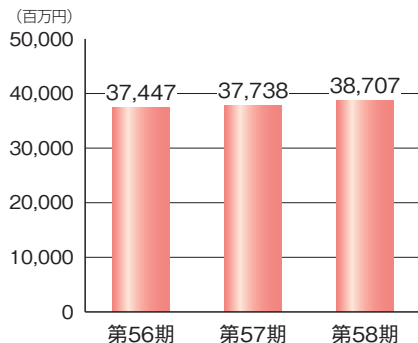
経常利益



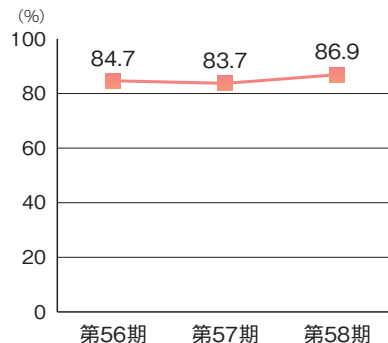
当期純利益



純資産



自己資本比率



事業の紹介

肥料事業

お客様のニーズに応え
多様な製品づくりを行っています。

● 製造部門

気候風土が多様で、かつ限られた面積で栽培するわが国の農業では、地域・作物ごとに異なる肥料が必要です。そのため多品種小ロット生産及び時期による需要変動に対応すべく、原料供給から製品包装・積付に至るまで一貫したプラントを、肥料の大消費地に隣接した名古屋・千葉・室蘭の3工場に構築し、長年蓄積したノウハウで合理的かつ無駄のない生産に努めております。



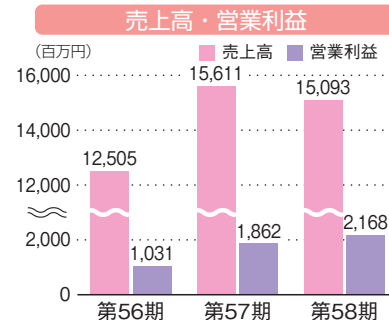
● 研究開発部門



農作物の品質向上、生産コスト低減、施肥に関わる農作業の省力化を図るために有効な技術の研究に力を入れております。近年では施肥作業の省力化と環境配慮の面から、樹脂被殻が残らない一発施肥型化成肥料を開発し、そのシリーズとして、天然由来有機質を50%以上含有した特別栽培対応の一発施肥型有機化成肥料「スーパーアミノDX特一発」をラインナップに加えております。

● 販売部門

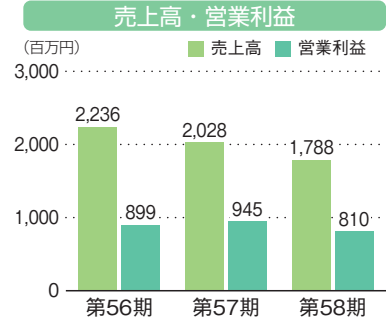
当社グループでは、創業当時の「直販ルート」、全農・経済連・農協への「系統ルート」、大手商社等への「商系ルート」の3つの販売ルートをバランスよく使うことで安定的な販売実績を維持しております。また、「技術普及部」を設置し、土壌分析調査やユーザーへの栽培技術指導などにより営業活動をバックアップし、製品の販売にとどまらない総合的なサポートに取り組んでおります。





不動産事業

私どもの有する資産は
皆様の毎日の暮らしに役立っています。



● ホテル経営



1973年より直営している「金山プラザホテル」は、金山総合駅より徒歩圏内にあり、無料インターネット接続などのハード面と、細やかなサービスなどソフト面が支持されて、多くのビジネスマンにご利用頂いております。また隣接する研修・会議施設「ゼミナールプラザ」は、様々な広さの会議室や液晶プロジェクターなどの設備に加え、経験豊富なスタッフによるサポートが好評を得ており、宿泊・研修の拠点として、更なる顧客満足度の向上に努めてまいります。

● 不動産運用

当社では不動産事業を第2の収益の柱と考え、工場移転等による資産の有効活用を出発点として、収益物件の取得や不採算物件の買換えにより事業を進めております。主要物件としては、名古屋駅前や金山のオフィスビル、岐阜県多治見市のショッピングセンターの他、各地に大型物流倉庫や事業用賃貸用地を所有しております。また名古屋市中区丸の内には、平成22年2月に賃貸用オフィスビルが竣工の予定であり、今後も効率的な資産運用により、先を見据えた安定収益の確保に努めてまいります。



連結財務諸表

●連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科 目	当 期	前 期
	平成21年9月30日現在	平成20年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	18,108	20,048
現金及び預金	5,618	5,881
受取手形及び売掛金	4,675	5,722
有価証券	1,498	3,293
たな卸資産	—	4,781
商品及び製品	2,958	—
仕掛品	331	—
原材料及び貯蔵品	2,380	—
繰延税金資産	272	237
その他	375	132
貸倒引当金	△2	△2
固定資産	26,453	25,030
有形固定資産	19,048	18,352
建物及び構築物	3,664	3,917
機械装置及び運搬具	553	673
土地	13,695	13,696
建設仮勘定	1,091	20
その他	44	44
無形固定資産	680	703
投資その他の資産	6,725	5,973
投資有価証券	5,668	4,992
長期前払費用	275	254
繰延税金資産	9	2
その他	789	739
貸倒引当金	△16	△14
資産合計	44,562	45,078

科 目	当 期	前 期
	平成21年9月30日現在	平成20年9月30日現在
(負債の部)		
流動負債	3,860	5,047
支払手形及び買掛金	1,534	2,948
未払金	673	551
未払消費税等	74	52
未払法人税等	692	753
繰延税金負債	3	4
賞与引当金	218	230
役員賞与引当金	28	32
その他	633	473
固定負債	1,994	2,292
繰延税金負債	59	43
退職給付引当金	30	56
役員退職慰労引当金	197	213
負ののれん	—	17
長期前受収益	1,275	1,453
その他	431	506
負債合計	5,854	7,339
(純資産の部)		
株主資本	38,543	37,581
資本金	7,410	7,410
資本剰余金	9,100	9,101
利益剰余金	22,231	21,190
自己株式	△199	△121
評価・換算差額等	164	157
その他有価証券評価差額金	164	157
純資産合計	38,707	37,738
負債及び純資産合計	44,562	45,078

※記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。



●連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	当期		前期	
	自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日	自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日	自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日	自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日
売上高	21,862	20,607		
売上原価	16,968	15,706		
売上総利益	4,894	4,901		
販売費及び一般管理費	2,188	2,358		
営業利益	2,705	2,542		
営業外収益	360	313		
営業外費用	180	56		
経常利益	2,886	2,799		
特別利益	21	2		
特別損失	170	284		
税金等調整前当期純利益	2,736	2,518		
法人税、住民税及び事業税	1,090	1,017		
法人税等調整額	26	43		
当期純利益	1,619	1,457		

●連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	当期		前期	
	自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日	自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日	自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日	自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	425	2,271		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26	△1,814		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△657	△465		
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△6		
現金及び現金同等物の増減額	△262	△14		
現金及び現金同等物の期首残高	5,880	5,895		
現金及び現金同等物の期末残高	5,618	5,880		

●連結株主資本等変動計算書

当期（自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日）

（単位：百万円）

項 目	株主資本					評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成20年9月30日残高	7,410	9,101	21,190	△121	37,581	157	37,738
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当			△578		△578		△578
当期純利益			1,619		1,619		1,619
自己株式の取得				△82	△82		△82
自己株式の処分		△0		3	3		3
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）						6	6
連結会計年度中の変動額合計	—	△0	1,041	△78	962	6	968
平成21年9月30日残高	7,410	9,100	22,231	△199	38,543	164	38,707

単体財務諸表

● 貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科 目	当 期	前 期
	平成21年9月30日現在	平成20年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	14,820	16,180
現金及び預金	3,905	3,803
受取手形	331	336
売掛金	3,251	3,459
有価証券	1,498	3,293
たな卸資産	5,119	4,338
その他	717	951
貸倒引当金	△3	△2
固定資産	25,389	24,008
有形固定資産	17,720	16,998
建物	3,061	3,270
土地	12,618	12,618
その他	2,040	1,108
無形固定資産	660	684
投資その他の資産	7,008	6,326
投資有価証券	5,782	5,142
その他	1,237	1,192
貸倒引当金	△11	△9
資産合計	40,210	40,189

科 目	当 期	前 期
	平成21年9月30日現在	平成20年9月30日現在
(負債の部)		
流動負債	3,084	4,014
買掛金	1,143	2,741
未払法人税等	671	310
賞与引当金	171	174
その他	1,098	787
固定負債	1,938	2,125
繰延税金負債	57	34
役員退職慰労引当金	184	156
長期前受収益	1,275	1,453
その他	421	480
負債合計	5,023	6,139
(純資産の部)		
株主資本	35,020	33,904
資本金	7,410	7,410
資本剰余金	9,100	9,101
利益剰余金	18,708	17,513
自己株式	△199	△121
評価・換算差額等	165	145
その他有価証券評価差額金	165	145
純資産合計	35,186	34,049
負債及び純資産合計	40,210	40,189

※記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。



● 損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	当 期		前 期	
	自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日		自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日	
売上高		14,262		13,779
売上原価		10,895		11,494
売上総利益		3,367		2,284
販売費及び一般管理費		1,245		1,266
営業利益		2,121		1,018
営業外収益		989		542
営業外費用		176		47
経常利益		2,934		1,513
特別利益		19		0
特別損失		167		273
税引前当期純利益		2,787		1,240
法人税、住民税及び事業税		964		472
法人税等調整額		48		55
当期純利益		1,774		712

● 株主資本等変動計算書

当期（自 平成20年10月1日 至 平成21年9月30日）

（単位：百万円）

項 目	株主資本								自己株式	株主資本 合計	評価・換算 差額等 その他 有価証券 評価差額金	純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金								
		資本準備金	その他 資本剰余金	利益準備金	特別償却 準備金	その他利益剰余金 土地圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金				
平成20年9月30日残高	7,410	9,100	0	396	2	487	15,800	827	△121	33,904	145	34,049
事業年度中の変動額												
剰余金の配当								△578		△578		△578
当期純利益								1,774		1,774		1,774
自己株式の取得									△82	△82		△82
自己株式の処分			△0						3	3		3
特別償却準備金の取崩					△2			2		—		—
土地圧縮積立金の取崩						△4		4		—		—
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額（純額）											19	19
事業年度中の変動額合計	—	—	△0	—	△2	△4	—	1,202	△78	1,116	19	1,136
平成21年9月30日残高	7,410	9,100	0	396	0	483	15,800	2,029	△199	35,020	165	35,186

会社情報 (平成21年9月30日現在)



●会社概況

商号 日東エフシー株式会社

設立 昭和27年1月18日

資本金 7,410,675,000円

事業内容 肥料の製造販売、不動産の賃貸借、
ビジネスホテルの経営

従業員数 252名



●役員

代表取締役社長	渡邊 要
常務取締役	坪内 高彦
常務取締役	瀬口 道行
取締役	加藤 文宣
取締役	西尾 高幸
取締役	杉本 智
取締役	脇田 定彦
取締役	水谷 勇
取締役	後藤 浩
常勤監査役	林 茂彦
監査役	佐藤 八郎
監査役	井上 保夫

(注) 常勤監査役林茂彦氏、監査役井上保夫氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

●子会社 (平成21年9月30日現在)

協同肥料株式会社

北海道肥料株式会社

中日本肥料株式会社

丸菱肥料株式会社

新東化学工業株式会社

明京商事株式会社

日東運輸倉庫株式会社

名京倉庫株式会社

株式情報 (平成21年9月30日現在)



●株式の状況

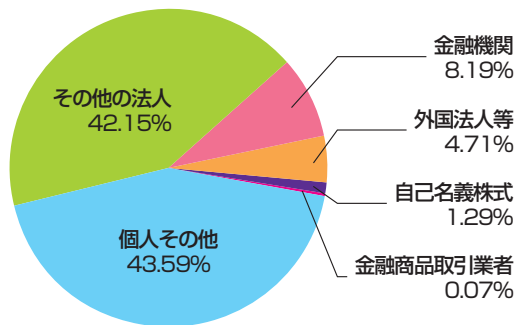
発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	29,201,735株
単元株式数	1,000株
株主数	3,205名

●大株主

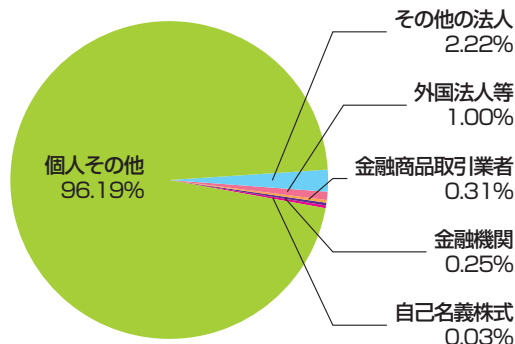
株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
ワタカネ商事株式会社	7,458	25.54
三井物産株式会社	1,556	5.32
渡邊 きくゑ	1,459	4.99
渡邊 要	1,449	4.96
東邦総合サービス株式会社	1,210	4.14
日本生命保険相互会社	1,141	3.90
三井住友海上火災保険株式会社	813	2.78
メロンバンクリーディングライオンツオムバス	532	1.82
渡邊 孝司	521	1.78
三菱商事株式会社	506	1.73

●株式分布状況

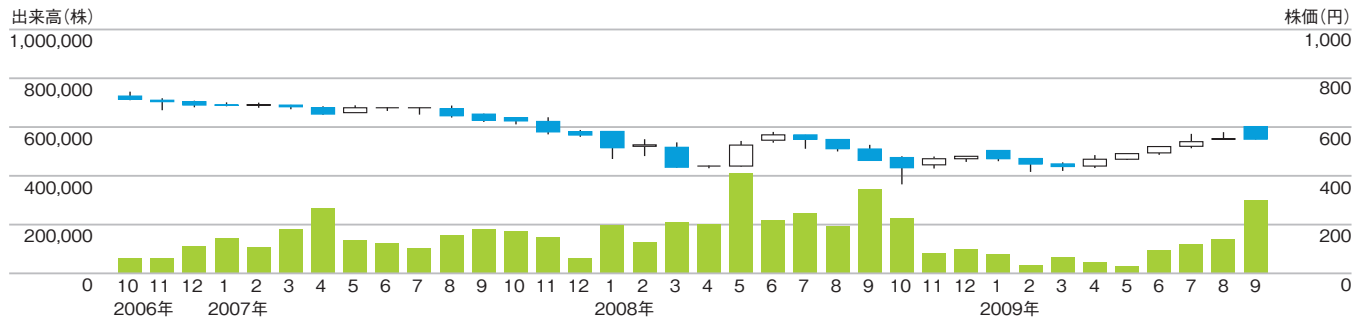
▶所有者別株式数



▶所有者別株主数



●株価及び出来高の推移



株主メモ

事業年度	10月1日から翌年9月30日まで	(同連絡先)	東京都江東区東砂七丁目10番11号 (〒137-8081)
定時株主総会	毎年12月		三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話(通話料無料) 0120-232-711
基準日	定時株主総会については9月30日といたします。 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。	公告掲載方法	電子公告の方法により、下記ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 http://www.nittofc.co.jp/
配当金受領株主確定日	〈期末配当金〉 9月30日 〈中間配当金〉 3月31日		
株主名簿管理人 兼 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社		

〈单元未満株式の買取・買増請求について〉

1,000株未満の单元未満株式の買取・買増に関するお手続きにつきましては、証券会社等に取引口座をお持ちの株主様はお取引の証券会社等に、証券会社等に取引口座を開設されていない株主様は上記の特別口座管理機関にお問い合わせ下さい。

〈特別口座で株式をご所有の株主様へ〉

特別口座は証券会社等の口座と異なり、单元株式での売買を行なうことが出来ません。証券会社等にご本人の口座を開設し(既に開設されていれば不要)その口座へ所有株式(单元未満株式を含め)の振替請求をすることをお勧めします。その手続につきましては、上記の特別口座管理機関にお問い合わせ下さい。

ホームページもご覧ください。



<http://www.nittofc.co.jp/>

株券電子化後における当社株式に関する手続についてのご案内を掲載しております。

株主優待制度

毎年9月30日(決算期)現在で1,000株以上所有の株主様に『魚沼産コシヒカリ新米5kg』を年1回贈呈いたします。



優待品は株主様がお届の住所にお送りしますので、住所変更された株主様は忘れずに住所変更の手続を株主様がお取引の証券会社、または上記株主名簿管理機関までお願い致します。

 **日東エフシー株式会社**

本社 名古屋市港区いろは町1丁目23番地 〒455-8544
TEL. 052-661-4381(代) FAX. 052-652-0348

